第85期 報告書

平成20年3月1日▸平成21年2月28日

ELMO

株式会社 エルモ社

証券コード 7773

株主の皆様へ

代表取締役社長　竹内　清

株主の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

当社は平成21年２月28日をもちまして、第85期連結会計年度を終了いたしました。ここに第85期報告書をお届けし、営業の概況等につきご報告申し上げます。

当第85期連結会計年度（平成20年３月１日から平成21年２月28日）においては金融経済の破綻が実体経済にまで波及したことで世界経済が深刻な不況に落ち込み、さらに我が国経済には円の独歩高という為替環境の悪化も加わりました。この様な経済環境悪化の中で、当社は年度前半においてこそ初等教育市場における書画カメラ需要拡大の波に新レンズ工場・タイ工場の本格稼動で対応して順調に事業拡大を果たすことが出来ましたが、年度後半に至り当社の主力市場である米国において州予算執行延期等が発生するなどで売上が停滞いたしました。また、国内事業では前期末に当社が資本参加したSOAグループの売上が加わり大幅な売上伸長となりましたが、経済環境悪化による需要の衰退、大口案件の繰延、縮小化が従来からの当社国内販売事業に影響を与えました。

以上の結果、売上高は17,825百万円（前期比45.6％増）となりましたが、利益につきましては商社機能のSOAグループ売上が加わったことの影響は別として円高により輸出製品の利益率が低下、営業利益は624百万円（前期比2.9％減）となりました。また、経常利益は円高の急速な進行による影響を受けて為替差損が発生し531百万円（前期比18.8％減）となり、当期純利益も314百万円（前期比10.9％減）と前期に対して増収・減益となりました。

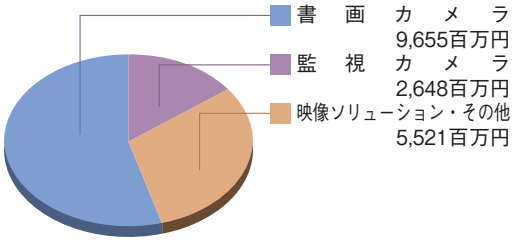
当期は後半において深刻な経済不況が比較的安定している教育市場にまで影響を及ぼしましたものの、初等教育における書画カメラの有用性（わかる授業のための最適ツール）への認識度はグローバルに高まり、当社はロンドンならびに台北に本社直轄の拠点を新設しグローバルマーケティングを強化いたしました。また、国内販売体制の刷新、映像システムソリューション推進体制の構築もおこないました。厳しい経済環境ならびに為替不安は続きますが、全社一丸となって事業拡大を推し進めてまいりますので、株主の皆様には変わらぬご支援の程、心よりお願い申し上げます。

平成21年５月吉日

決算ハイライト

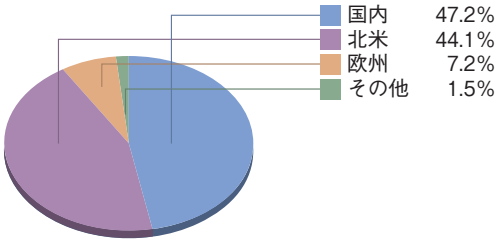
分野別売上高（連結）

第85期（平成21年2月期）

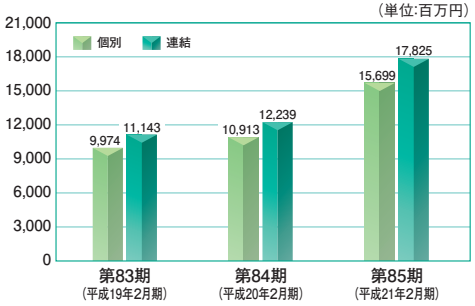


国内・海外の売上比率（連結）

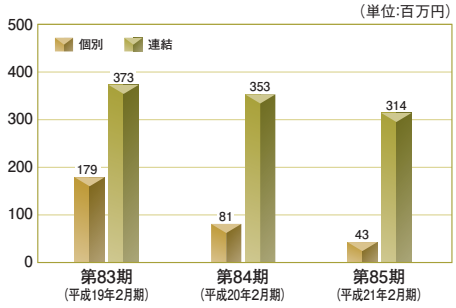
第85期（平成21年2月期）



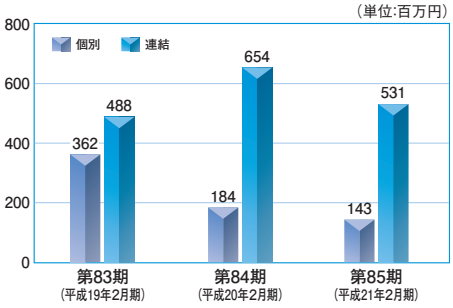
売上高（連結・個別）



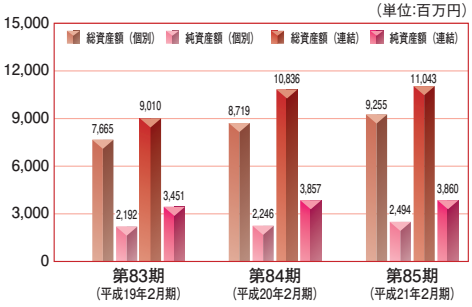
当期純利益（連結・個別）



経常利益（連結・個別）



総資産額／純資産額（連結・個別）



事業のご紹介

当社は1921年（大正10年）の創業以来、映像機器の開発・製造・販売一筋に事業を推進してまいりました。一貫した映像へのこだわりとレンズの設計・製造ができる光学技術をコアに、「業務用カメラと映像ソリューションのELMO」として次の事業を行っております。

書画カメラ

書画カメラとは、書類や立体物をテレビモニターやプロジェクタを介してそのまま画像でリアルタイムに映し出すための映像入力機器で、拡大縮小が自在にできます。

「実物投影機」「資料提示装置」とも呼ばれています。

最近では、効果の高いICT（＊）機器のひとつとして小・中学校の授業での活用へと需要が広がっています。

（＊）ICTとは、Information（情報）＆ Communication（コミュニケーション）Technology（技術）の略語です。
授業で活用するICT機器には、書画カメラの他、パソコン、プロジェクタ、電子黒板等があります。

また、文部科学省から新学習指導要領にあわせた「教育の情報化に関する手引」が公表され、その中に「教科指導におけるICT活用」という項目が追加されました。「学校におけるICT環境整備」の項目の中では、普通教室におけるICT環境の整備として実物投影機（書画カメラ）が明記され、書画カメラの情報教育への活用が推進されています。

●小型書画カメラ L−1n　Good Design

ローコストかつ高性能な製品で、小中学校を中心とした教育市場において、ICT活用授業が簡単に実践できる書画カメラです。

細かいものを大きく映す

立体物を映す

動きを映す

監視カメラ

NSV－D956V

コンビニエンスストアやマンションで利用されている監視用カメラやデジタルレコーダー、幅広い用途でのモニタリングを得意とするパン・チルト・ズーム型カメラ（カメラ部の上下・左右回転ならびに高倍率のズーミングを遠隔から自在に操作できます）等各種商品を揃えており、それぞれに対しアナログ方式（モニターTVで見ます）とデジタル方式（パソコンで見ます）を用意しております。

また、商品名SUV-Camは親指サイズの小型カメラと携帯電話サイズのデジタルレコーダーから成る新しいタイプのマイクロビデオカメラシステムで個人ユースから業務用まで幅広い分野で利用できます。

SUV－Cam PROFESSIONAL

映像ソリューション

大学の講義室や企業の会議室、あるいはホール等大型施設の各種音響・映像機器（AV機器）をタッチパネルで制御するCVASシステムと、200台までのネットワークカメラを遠隔操作、記録していく「トータルモニタリングシステム」を柱としております。

CVAS

トータルモニタリングシステム

特集　「書画カメラ」

最近では、小・中学校において授業でICTを活用することによって高い効果が得られるということがグローバルに認められてきており、日本の文部科学省においても、授業でのICT活用を推進しています。
パソコン、プロジェクタ、実物投影機（書画カメラ）、電子黒板、デジタルカメラ等のたくさんのICT機器の中でも、従来の授業方法を大きく変えることなく、どの先生にも子どもにも簡単に活用できるのがプロジェクタ＋実物投影機（書画カメラ）の組み合わせです。

実際の授業での書画カメラの使われ方をご紹介します。

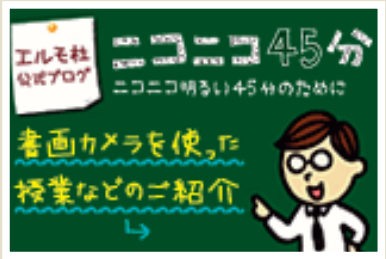
小学4年生　算数の授業（分度器）

分度器の細かい目盛りもはっきり見えるので、説明がよくわかります。

大きく映った先生の手元に子どもたちの目は集中しています。

目盛りを読む方向を、両手で確認しています。

わかるようになると、問題を解くのも楽しくなります。真剣に角度を測っています。



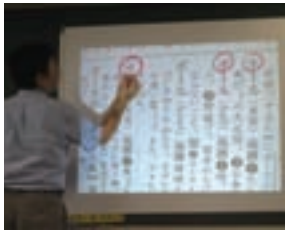
■エルモ社 公式ブログ『ニコニコ45分』■

『ニコニコ45分』は、１単位45分という小学校の授業を「わかる・できる・よろこぶ」楽しい授業でニコニコ過ごそうという合言葉からこの名前になりました。

実際に書画カメラを使って毎日授業をされている先生方の事例などをたくさん紹介しています。

http://www.elmo.co.jp/niko-niko45/

【細かいものを大きく映す】国語：国語辞典



子どもたちと同じ国語辞典を大きく映します。
小さな文字も、はっきり映すことができます。
「ホ・ボ・ポ」に印をつけると言葉の記載順がわかりやすくなります。

【動きを映す】家庭科：ミシンの下糸

ミシンの針の部分と下糸が出てくる穴を大きく映し、ゆっくり操作して、下糸が引き出される様子をじっくり見ます。
書画カメラだからこそ、リアルタイムに動きを見せることができます。

【立体物(用具)を映す】理科：上皿てんびん

上皿てんびんの使い方を実物を大きく映して操作しながら説明します。
針の部分を大きく映し、針の左右の触れが同じくらいなら釣り合っているということが見て理解できます。

【子どもが考え方を説明する】国語：ワークシート

ワークシートを映して、自分の考えを発表します。
発表している内容がスクリーンに映っていると、聞き逃しもなく、集中して聞くことができます。

『すべての子どもがわかる授業づくり
－教室でICTを使おう－』

高橋 純／堀田 龍也 編著

この本は、“すべての子どもがわかる授業づくりをしたい”と願う先生方に向けて制作され、日頃先生方が大切にされている板書、発問や指示、机間巡視などの様々な授業技術と、堀田龍也先生（玉川大学准教授）、高橋純先生（富山大学准教授）との産学連携研究『実物投影機活用実践プロジェクト』を通して明らかになった授業でのICT活用のノウハウを融合させた、毎日の授業で直ぐに実践できるアイデア満載の本です。　（発行：高陵社書店　本体価格：1,700円）

エルモの安心保証・学校向け“3S”サービスの開始

毎日使う機器だからこそ、安心してご使用いただくために……

誰にでも簡単に使えるICT機器として、小・中学校を中心に、普通教室への書画カメラ＋プロジェクタ＋スクリーンの導入が進んでおり、教科書や児童のノートやプリントなど、手元の教材をそのままスクリーンやテレビモニターに映し出すことにより、児童の関心を高め、効果的な「わかる授業」が展開されています。
日常の授業で欠かせないICT機器である書画カメラを、安心してご使用いただくために、本サービスを開始しました。

“拡大読書器”を北米で販売へ

当社は“拡大読書器”を北米地域で今夏より販売していくことを発表いたしました。

“拡大読書器”とは、視力の弱い方が新聞や書籍を読むことをサポートする機材でモニターTVの画面全体で５～６文字程度まで大きく字を拡大するものです。視力の弱い方がより読み易い様に文字を白黒反転（黒色の背景に文字を白く抜き出す）できるようにするなど多くの工夫が施され、書画カメラ技術が生かされております。需要が最も多い北米市場において当社子会社Elmo USA Corp.が販売してまいります。

新組立工場完成

平成20年12月より本格稼動した新組立工場は、“モノづくり”に必要な「購買・生産管理・部品管理・製品組立・製品発送」が集結した物流効率の改善がなされた多層階工場です。3F：部品倉庫域、2F：製品組立域、1F：部品受付、製品倉庫、発送域となっており、上階から下階に“モノが流れる”ようになっています。新工場での各種カメラ生産能力は、月産約15,000台です。

連結財務諸表

連結貸借対照表の要旨

（単位：千円）

科　目	当連結会計年度（平成21年2月28日現在）	前連結会計年度（平成20年2月29日現在）
（資産の部）		
流動資産	8,050,325	7,830,021
現金及び預金	1,466,920	2,143,052
受取手形及び売掛金	2,255,524	2,294,301
たな卸資産	3,208,339	2,419,542
繰延税金資産	432,480	273,386
未収入金	557,572	583,943
その他	141,829	136,525
貸倒引当金	△12,341	△20,730
固定資産	2,992,847	3,005,986
有形固定資産	2,089,010	2,068,427
建物及び構築物	1,283,558	894,237
機械装置及び運搬具	247,196	261,029
土地	151,795	185,435
その他	406,459	727,723
無形固定資産	138,920	153,775
投資その他の資産	764,915	783,783
投資有価証券	64,077	65,872
長期貸付金	1,441	2,008
繰延税金資産	586,941	607,228
その他	113,010	110,557
貸倒引当金	△554	△1,882
資　産　合　計	11,043,172	10,836,008

科　目	当連結会計年度（平成21年2月28日現在）	前連結会計年度（平成20年2月29日現在）
（負債の部）		
流動負債	5,769,449	5,485,717
支払手形及び買掛金	2,844,927	2,331,331
短期借入金	1,907,000	2,270,000
未払費用	536,530	607,922
未払法人税等	28,331	73,497
役員賞与引当金	6,200	8,400
土壌汚染処理損失引当金	6,180	14,600
リコール損失引当金	43,836	24,397
製品保証引当金	16,223	—
その他	380,220	155,568
固定負債	1,413,714	1,493,147
退職給付引当金	1,350,635	1,433,513
役員退職慰労引当金	—	2,000
製品保証引当金	15,695	—
その他	47,383	57,633
負　債　合　計	7,183,163	6,978,865
（純資産の部）		
株主資本	4,355,492	3,690,404
資本金	791,479	569,856
資本剰余金	947,611	725,987
利益剰余金	2,616,640	2,394,798
自己株式	△238	△238
評価・換算差額等	△600,451	55,097
その他有価証券評価差額金	△51	△3,049
繰延ヘッジ損益	△139,547	3,888
為替換算調整勘定	△460,852	54,258
少数株主持分	104,967	111,640
純　資　産　合　計	3,860,009	3,857,143
負債及び純資産合計	11,043,172	10,836,008

連結損益計算書の要旨

（単位：千円）

科　目	当連結会計年度（平成20年3月1日から平成21年2月28日まで）	前連結会計年度（平成19年3月1日から平成20年2月29日まで）
売上高	**17,825,378**	**12,239,954**
売上原価	12,619,721	7,977,130
売上総利益	**5,205,656**	**4,262,824**
販売費及び一般管理費	4,580,817	3,619,029
営業利益	**624,839**	**643,795**
営業外収益	35,467	49,586
営業外費用	129,080	39,091
経常利益	**531,226**	**654,289**
特別利益	3,197	—
特別損失	47,137	44,644
税金等調整前当期純利益	**487,287**	**609,644**
法人税、住民税及び事業税	228,782	227,056
法人税等調整額	△59,418	29,164
少数株主利益	3,126	—
当期純利益	**314,796**	**353,423**

連結キャッシュ･フロー計算書の要旨

（単位：千円）

科　目	当連結会計年度（平成20年3月1日から平成21年2月28日まで）	前連結会計年度（平成19年3月1日から平成20年2月29日まで）
営業活動によるキャッシュ・フロー	260,505	1,187,916
投資活動によるキャッシュ・フロー	△813,395	△1,199,176
財務活動によるキャッシュ・フロー	33,995	742,470
現金及び現金同等物に係る換算差額	△192,616	△4,101
現金及び現金同等物の増減額（△減少）	△711,510	727,109
現金及び現金同等物の期首残高	2,143,052	1,415,943
現金及び現金同等物の期末残高	1,431,541	2,143,052

連結株主資本等変動計算書　（平成20年3月1日から平成21年2月28日まで）

（単位：千円）

	株主資本					評価・換算差額等				少数株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	評価・換算差額等合計		
前期末残高	569,856	725,987	2,394,798	△238	3,690,404	△3,049	3,888	54,258	55,097	111,640	3,857,143
連結会計年度中の変動額											
新株の発行	221,623	221,623			443,247						443,247
剰余金の配当			△98,571		△98,571						△98,571
当期純利益			314,796		314,796						314,796
実務対応報告第18号の早期適用に伴う利益剰余金の増加額			5,616		5,616						5,616
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額（純額）						2,997	△143,435	△515,111	△655,549	△6,673	△662,222
連結会計年度中の変動額合計	221,623	221,623	221,841	−	665,088	2,997	△143,435	△515,111	△655,549	△6,673	2,866
当期末残高	791,479	947,611	2,616,640	△238	4,355,492	△51	△139,547	△460,852	△600,451	104,967	3,860,009

貸借対照表の要旨

（単位：千円）

科　目	当事業年度（平成21年2月28日現在）	前事業年度（平成20年2月29日現在）
（資産の部）		
流動資産	**6,111,887**	**5,683,342**
現金及び預金	704,899	477,498
受取手形	445,312	527,808
売掛金	2,476,318	2,468,532
商品	101,729	102,068
製品	545,324	409,773
原材料	671,485	628,248
仕掛品	86,242	227,740
貯蔵品	2,802	4,018
前払費用	33,405	16,572
繰延税金資産	229,577	114,813
未収入金	525,384	454,603
未収消費税等	292,709	248,837
その他	4,094	9,628
貸倒引当金	△7,400	△6,800
固定資産	**3,143,361**	**3,035,795**
有形固定資産	**1,660,387**	**1,525,603**
建物	1,010,482	706,381
構築物	12,788	8,640
機械及び装置	220,202	223,826
車両運搬具	273	436
工具器具及び備品	346,384	523,825
土地	58,595	58,595
建設仮勘定	11,660	3,897
無形固定資産	**122,369**	**135,286**
ソフトウェア	112,452	125,369
その他	9,916	9,916
投資その他の資産	**1,360,605**	**1,374,905**
投資有価証券	18,009	20,014
関係会社株式	661,061	651,361
長期貸付金	1,441	2,008
更生債権等	554	1,882
長期前払費用	12,569	17,967
繰延税金資産	573,542	600,399
敷金及び保証金	93,981	83,155
貸倒引当金	△554	△1,882
資　産　合　計	**9,255,249**	**8,719,138**

科　目	当事業年度（平成21年2月28日現在）	前事業年度（平成20年2月29日現在）
（負債の部）		
流動負債	**5,397,127**	**5,022,954**
支払手形	2,116,840	1,548,133
買掛金	836,572	598,105
短期借入金	1,660,000	2,270,000
未払金	47,820	30,287
未払費用	384,314	422,574
未払法人税等	25,455	35,318
前受金	425	245
預り金	10,395	10,503
前受収益	2,061	1,149
役員賞与引当金	6,200	8,400
土壌汚染処理損失引当金	6,180	14,600
設備支払手形	65,892	83,535
為替予約	234,770	—
その他	200	100
固定負債	**1,363,632**	**1,449,514**
退職給付引当金	1,349,132	1,431,014
役員退職慰労引当金	—	2,000
その他	14,500	16,500
負　債　合　計	**6,760,760**	**6,472,469**
（純資産の部）		
株主資本	**2,634,106**	**2,245,829**
資本金	**791,479**	**569,856**
資本剰余金	**714,933**	**493,310**
利益剰余金	**1,127,931**	**1,182,901**
自己株式	**△238**	**△238**
評価・換算差額等	**△139,616**	**838**
その他有価証券評価差額金	**△69**	**△3,049**
繰延ヘッジ損益	**△139,547**	**3,888**
純　資　産　合　計	**2,494,489**	**2,246,668**
負債及び純資産合計	**9,255,249**	**8,719,138**

損益計算書の要旨

（単位：千円）

科　目	当事業年度（平成20年3月1日から平成21年2月28日まで）	前事業年度（平成19年3月1日から平成20年2月29日まで）
売上高	**15,699,358**	**10,913,556**
売上原価	12,588,365	8,267,076
売上総利益	**3,110,992**	**2,646,479**
販売費及び一般管理費	2,894,041	2,423,925
営業利益	**216,951**	**222,554**
営業外収益	13,019	9,264
営業外費用	86,552	47,509
経常利益	**143,418**	**184,309**
特別利益	27	—
特別損失	44,336	19,463
税引前当期純利益	**99,110**	**164,846**
法人税、住民税及び事業税	47,574	66,730
法人税等調整額	7,934	16,735
当期純利益	**43,600**	**81,380**

株主資本等変動計算書　（平成20年3月1日から平成21年2月28日まで）

（単位：千円）

	株主資本									評価・換算差額等			純資産合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額等合計	
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計						
前期末残高	569,856	141,475	351,834	493,310	26,361	1,156,539	1,182,901	△238	2,245,829	△3,049	3,888	838	2,246,668
当事業年度中の変動額													
新株の発行	221,623	221,623		221,623					443,247				443,247
剰余金の配当						△98,571	△98,571		△98,571				△98,571
当期純利益						43,600	43,600		43,600				43,600
株主資本以外の項目の当事業年度中の変動額（純額）										2,979	△143,435	△140,455	△140,455
当事業年度中の変動額合計	221,623	221,623	–	221,623	–	△54,970	△54,970	–	388,276	2,979	△143,435	△140,455	247,820
当期末残高	791,479	363,098	351,834	714,933	26,361	1,101,569	1,127,931	△238	2,634,106	△69	△139,547	△139,616	2,494,489

会社情報

（平成21年2月28日現在）

■会社の概要

商号	株式会社エルモ社 （ELMO COMPANY, LIMITED）
所在地	
本社	名古屋市瑞穂区明前町6番14号
工場	本社工場（名古屋市瑞穂区）
支店	東京支店（東京都港区） 名古屋支店（名古屋市瑞穂区） 大阪支店（大阪市中央区） 九州支店（福岡市博多区） ※九州支店は平成21年2月28日をもって廃止
設立	昭和8年5月8日
資本金	7億91百万円
従業員数	297名（当社グループ477名）
主要な事業内容	書画カメラ、監視カメラ、映像ソリューション等の開発・製造・販売

■役員（平成21年5月28日現在）

取締役	取締役会長	野村　利昭
	代表取締役社長	竹内　清
	取締役	森田　常夫
	取締役	渡辺　毅
	取締役	田尻　彬
	取締役	桑原　紀夫
監査役	常勤監査役	豊田　彰
	監査役	近藤　倫行
	監査役	飯田　浩之

※桑原紀夫氏は社外取締役です。
※近藤倫行氏、飯田浩之氏の2名は、社外監査役です。

■主な関係会社の状況

	会社名	所在地	資本金	出資比率	事業内容
親会社	株式会社タイテック	名古屋市南区	22億50百万円	60.4%（被所有）	電子機器関連の開発、製造・販売
連結子会社	American Elmo Corp.	米国	609千US$	100.0%	北米における販売子会社の管理
連結子会社	Elmo USA Corp.	米国	2,000千US$	＊100.0%	光学機器等の販売
連結子会社	Elmo(Europe)G.m.b.H.	ドイツ	511千EUR	100.0%	光学機器等の販売
連結子会社	ELMO Industry(Thailand)Co.,Ltd.	タイ	75,000千タイバーツ	100.0%	光学機器の製造
連結子会社	株式会社サンヨーオーエー新潟	新潟市中央区	10百万円	74.0%	エルモ製品ならびに他社製品の販売
連結子会社	株式会社サンヨーオーエー近畿	大阪市西区	50百万円	72.0%	エルモ製品ならびに他社製品の販売
連結子会社	株式会社サンヨーシステムビジネス	東京都千代田区	60百万円	70.0%	エルモ製品ならびに他社製品の販売
連結子会社	株式会社サンヨーオーエー中部	岐阜県安八郡	50百万円	56.0%	エルモ製品ならびに他社製品の販売
連結子会社	株式会社サンヨーオーエー徳島	徳島県鳴門市	20百万円	56.0%	エルモ製品ならびに他社製品の販売
連結子会社	株式会社サンヨーオーエー九州	福岡市博多区	40百万円	53.7%	エルモ製品ならびに他社製品の販売

（注）「出資比率」欄の＊はAmerican Elmo Corp.による間接所有であります。

株式情報

（平成21年2月28日現在）

■株式の状況

発行可能株式総数	36,000,000株
発行済株式の総数	11,023,000株
単元株式数	1,000株
株主数	1,077名

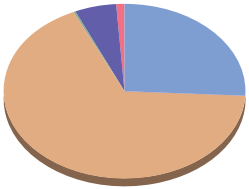
■大株主の状況

株　主　名	持株数(千株)	議決権比率(%)
株式会社タイテック	6,658	60.42
日本マスタートラスト信託銀行株式会社	466	4.22
アイホン株式会社	300	2.72
IDEC株式会社	300	2.72
榊　泰彦	271	2.45
榊　信之	212	1.92
榊　雅信	208	1.88
榊　文男	203	1.84
竹甚板硝子株式会社	150	1.36
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	141	1.27

■株式分布の状況

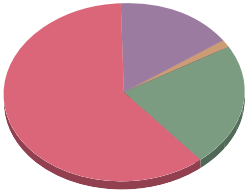
所有者別株式分布

- 個人・その他　2,859,312株　25.94%
- 自己名義株式　898株　0.01%
- 国内法人　7,420,000株　67.31%
- 金融商品取引業者　15,790株　0.14%
- 金融機関　614,000株　5.57%
- 外国人　113,000株　1.03%



所有株式数別株式分布

- 1,000株未満　2,325株　0.02%
- 1,000株以上～50,000株未満　1,766,000株　16.02%
- 50,000株以上～100,000株未満　133,000株　1.21%
- 100,000株以上～1,000,000株未満　2,463,675株　22.35%
- 1,000,000株以上　6,658,000株　60.40%



株主メモ

事業年度	3月1日～翌年2月末日
期末配当金受領株主確定日	2月末日
中間配当金受領株主確定日	8月31日（中間配当を支払う場合）
定時株主総会	毎年5月
株主名簿管理人 特別口座　口座管理機関	三菱ＵＦＪ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱ＵＦＪ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 TEL 0120―232―711（通話料無料）
上場証券取引所	ジャスダック証券取引所
公告の方法	電子公告により行う 公告掲載ＵＲＬ　http://www.elmo.co.jp/ （ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。）

【お知らせ】

1. 株券電子化によるご注意

⑴株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱ＵＦＪ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。

⑵特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱ＵＦＪ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。

⑶配当金の口座振込のご指定につきましても、お手続きは配当金振込指定書を各口座管理機関を経由してお届けいただくこととなりました。従来同封いたしておりました当社専用の「配当金振込指定書」は今回から同封を取りやめております。振込指定のお手続きにつきましては詳しくは各口座管理機関にお問い合わせください。

⑷未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

2. 配当金計算書について

本年から、配当金の口座振込をご指定の方と同様に、「配当金領収証」により配当金をお受取になられる株主様宛にも「配当金計算書」を同封いたしております。配当金をお受取になった後の配当金額のご確認や確定申告の資料としてご利用いただけます。

株式会社 エルモ社　ホームページ　http://www.elmo.co.jp/

本社　〒467－8567　名古屋市瑞穂区明前町6番14号

TEL（052）811－5133（代表）

PRINTED WITH SOY INK

この報告書は再生紙を使用し、「大豆油インキ」で印刷しています。